

# 議会だより

# おしのがき

No.45

平成28年2月10日

発行：徳島県吉野川市議会



上浦小学校の6年生が議会の傍聴に来ました



## 目次

議案の審議から	2
代表質問	6
一般質問	9
決議書	13



議会のしくみ	14
クイズ	15
あとがき	16



# 審議から

12月議会では、条例案3件、予算案3件、議員発議4件、その他9件が提案され、審議されました。

## 総務常任委員会

### ▼吉野川市個人番号の利用に関する条例制定について

#### 質問

条文の中で、「情報提供ネットワークシステムを使用して、他の個人番号利用事務実施者から当該特定個人情報情報の提供を受ける場合は」とあるが、もう少し詳しく説明を。

#### 情報システム課長

例えば、年度途中に市外から転入してきた方が、居住地の変更に伴ういろいろな届け出をされるが、指標となる課税データは前住所地が持っている。この場合、情報提供ネットワークシステムを使用して、前住所地の所得などの情報を照会するということがある。

### ▼平成27年度吉野川市一般会計補正予算について

#### 質問

鴨島閉鎖処分場公園整備事業費について、1000万円追加補正とのことだが、当初予算で2億3270万円計上されていたと思う。このような早い段階で補正しなければならない理由は。また、内容について、もう少し説明を。

#### 環境企画課長

当初予算編成以降の本年2月に、人件費の単価が改定され国より示されたこと、また4月に現場管理費および一般管理費についても改定が行われたことによる工事費約600万円の増、地元から要望があった芝生に散水する送水管工事に伴う舗装工事で約300万円となっている。

#### 質問

今後においても追加変更はあるのか。

#### 環境企画課長

今後、工事による追加補正はないが、3月議会での工事請負費の精算変更の承認を得る必要がある。

◇以上異議なしで可と決定



鴨島閉鎖処分場公園整備工事

## 平成27年12月議会 定例会

会期：平成27年11月30日～12月18日

## 議案の

## 文教厚生常任委員会

## ▼平成27年度吉野川市一般会計補正予算について

## 質問

インフルエンザ予防接種のワクチンが3価から4価になったということだが、どういうことなのか。

## 健康推進課主幹

今までの3価ワクチンは、3種類に対応したワクチンで、主にA型であったが、B型インフルエンザの流行が続いているということ、B型が追加され、4価ワクチンとなったものである。

## ▼財産の処分について(吉野川市山川在宅介護支援センター)

## 提案理由説明

吉野川市山川在宅介護支援センターは、社会福祉法人博友会が所有する敷地内にあり、平成6年に旧山川町が建築し、築後21年が経過している。

2階建て建物の1階部分を市が所有し、2階部分は博友会の所有となっている。1階部分について、当初山川在宅介護支援センターおよびデイサービスセンターとして、山川町が運営、博友会に業務委託し事業を開始していた。

平成18年度から、指定管理者として博友会が引き続き運営を行い、現在は山川在宅介護支援センターのみの利用となっている。

今後、建物の劣化などによる補修費用も多額になると考えられ、この施設について処分をするが、他に譲渡先は見込めないので社会福祉法人博友会に譲渡するものである。

◇以上異議なしで可と決定



平成27年12月議会  
定例会

会期：平成27年11月30日～12月18日

# 議案の審議から

## 産業建設常任委員会

▼吉野川市空家等対策の推進に関する条例制定について

質問  
危険な空き家などの調査は。

都市計画住宅課長

今年度、概要調査を行い、次年度、詳細調査を実施する予定にしている。

適切な管理が行われず、空き家が地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている場合は所有者を特定し、生活環境の保全を図るための必要な措置をとるよう現在も指導助言を行っている。

空き家の除去については、補助制度を活用して早急に除去してもらえよう周知している。

質問  
移住者が増えていると聞くが、空き家バンクへの登録とリンクした調査はできないのか。

都市計画住宅課長

今年度アータベースの改修を予定しており、解体などが必要な物件、利活用ができる物件それぞれを詳細調査し、データベースで一元化していくように考えている。

また、空き家バンクとの連携も図っていく予定である。空き

家対策計画を策定していく予定であるので、その部分も含めて全般的な空き家対策を行っていききたい。

▼吉野川市美郷物産館の指定管理者の指定について

▼江川・鴨島公園の指定管理者の指定について

質問

2か所の指定管理料は前回と大きく変わっているのか。

商工観光課長

美郷物産館はPOSレジシステムを導入したため、リース料、保守費用が年間68万5000円増加している。江川・鴨島公園は来年度から吉野川医療センター隣の公園管理を追加したため、150万円増加している。

◇以上異議なしで可と決定



危険空き家

## 代表・一般

## ここが聞きたい

## 質問

12月議会定例会では8名の議員が代表・一般質問を行いました。●の質問を中心に取り上げました。

## 代表質問

## ①川村 辰夫

○吉野川市総合戦略に伝統文化の阿波和紙を取り入れる考えは

●中心市街地の活性化について

○防災教育について

○巨大地震発生時の仮設住宅建設用地確保について

## ②岸田 益雄

○避難行動要支援者の個別計画について

○吉野川市総合戦略について

○麻植による地域創生について

○日本版CIRCについて

○商業活性化支援事業について

○一部事務組合について

## ③岸田 秀樹

●子育て支援について

## 一般質問

## ④阿佐 勝彦

○リソースの活用について

○防災設備を兼ねた休日、親子が過ごせる設備について

●道の駅建設について

## ⑤高木 純

○市の施設への自動販売機設置について

●学校内においてのいじめ対策について

○成人式の対策について

## ⑥増富 義明

○総合スポーツ運動公園の整備について

○一部事務組合での協同処理について

●運転免許サブセンターの計画について

## ⑦工藤 俊夫

●吉野川市史編纂事業について

○湯吸谷川の管理について

○職員が非常勤特別職を兼ねる場合の取り扱いについて

## ⑧岡田 光男

○国民健康保険について

○一般木造住宅の耐震化について

○ごみ行政について

○行財政改革と人口ビジョンについて

●鴨島東部地域の学校再編について

## 議会だよりNo.44号の訂正

11ページに掲載しました増富議員の【その他の質問】で「阿北火葬場管理組合」は、「阿北火葬場管理組合」の誤りです。

訂正し、お詫び申し上げます。

# 代表質問



川村 辰夫  
(志誠会)

## 旧麻植協同病院跡地の利活用は

(質問)

## 検討協議会を12月末に立ち上げる

(答弁)

### ◎質問

旧麻植協同病院跡地の利活用は、周辺市街地との一体的な活性化案を検討する中で、「賑わいの拠点」として活性化に向けた取り組みを行うことで、賑わいを中心市街地全体に波及させることが必要であると考える。

そこで、跡地利用についての協議会を立ち上げ、駅前市街地およびその周辺空き店舗の実態調査をするのと

- ① 検討協議会の立ち上げ時期とメンバー構成は。
- ② 空き店舗実態調査の開始時期は。

### ◎村田建設部長

- ① J A 厚生連、商工会議所、鴨島町商店街、青年会議所、自治会、文化協会から選出された委員により、12月末に懇話会を行っていく。
- ② 1月中旬より開始したい。

### ◎再問

旧麻植協同病院の所有権は J A 厚生連にあるが、利活用についての協議はどのように進んでいるのか。

### ◎香川政策監

J A 厚生連からは、市や地域の関係者と意見交換や協議を行っていきたいとの回答をいただいております。中心市街地活性化に向けた懇話会に参加いただ



麻植協同病院跡地

### 【その他の質問】

### ◎質問

本市総合戦略に阿波和紙を盛り込む考えは。

### ◎政策監

麻と和紙のコラボについて、新たな可能性を検討したい。

### ◎質問

巨大地震発生時に想定される仮設住宅建設予定地の面積は。

### ◎防災局長

県が公表している必要戸数は1300戸。面積は1戸あたり100㎡、13万㎡を確保しなければなら

### ◎質問

建設用地以外の広域連携は。

### ◎建設部長

仮設住宅建設資材調達のための県産木材備蓄システム体制を平成28年度の構築に向け検討中。

### ◎質問

小・中学校児童生徒への防災教育の現状は。

### ◎教育次長

P T A や地域と合同の避難訓練、防災マップの作成・発表など学校の実情や発達段階に応じて取り組んでいる。

### ◎質問

避難行動要支援者個別計画策定の取り組みは。

### ◎健康福祉部長

要支援者に該当すると見込まれる約5000人に通知し、個別計画策定希望者数の実数把握と意思確認などを行う。



# 平成27年12月 議会定例会



岸 田 益 雄  
（薫風会）

## 乳幼児に対する発達支援は

（質問）

保育所・幼稚園などで関係機関と連携を図り、支援を行う

（答弁）

### ◎質問

就学前5歳までに発達障がいのある早期発見のため、どのような対策を行っているのか。

### ◎増富健康福祉部長

発達検査は、1歳6か月児と3歳児を対象に毎月1回健康診査を実施。また、臨床心理士などの専門職と保健師で巡回相談として、保育所やこども園へ赴き、幼児の療育指導や保育士への指導・助言に努めている。

### ◎寒川教育次長

平成23年度より幼稚園の5歳児を対象に「発達チェック」を実施し、本年度は、言語聴覚士が「ことばのチェック」を実施した。

### ◎再問

乳幼児の健康診断は3歳以降は就学前までないとのことだが、発達障がいは、4歳から5歳ごろに集団生活を通して症状が顕著になることから、5歳児健診は発達障がいの早期

発見に重要であるとされている。

S・JMAP（日本版ミラー幼児発達スクリーニング検査）という各年齢に応じた比較的簡単な検査で、かなりの精度で発達チェックのできる検査方法があるが、保育士や幼稚園教諭がこの検査を実施してはどうか。また、今後の早期発見・早期支援に対する市の対応は。

### ◎増富健康福祉部長

これまでの巡回相談事業では、全保育所に赴くことができていなかった。次年度からは、できるだけ多くの施設を巡回できるよう、計画の見直しを行う。S・JMAPについては、保育所やこども園で指導する中で、スクリーニング検査の手法として検討する。

今後は、保育士・幼稚園教諭らの研修を行い、関係機関との連携を図り、適切な支援を行うっていく。

### ◎寒川教育次長

小学校就学に向けて特別支援連携協議会連絡会で保・幼・小の連携を図るとともに、就学支援シートの作成・活用を通して就学移行期における引継システム構築を図る。

教育現場と関係各課、専門機関などとの連絡をより深め、子ども一人ひとりの教育ニーズに応じた支援に努めていく。

### 【その他の質問】

### ◎質問

吉野川市総合戦略の今後のスケジュールは。

### ◎政策監

2月に策定予定。

### ◎質問

麻農業をどのように復活させていくのか。

### ◎政策監

県の理解・協力を得て、「麻栽培特区」を取得し、作物としての

可能性を検討していく。

### ◎質問

※日本版CCRCは。

### ◎政策監

慎重に検討する。

### ◎質問

鴨島駅前を中心市街地活性化推進事業は。

### ◎建設部長

「吉野川市中心市街地活性化懇話会」を立ち上げて、協議・検討する。

### ◎質問

一部事務組合の今後は。

### ◎副市長

現在は広域で運営しているが、本市単独での処理という道も調査・研究する。

※日本版CCRC(Continuing Care Retirement Community)とは、東京圏をはじめとする高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康でアクティブな生活を送るとともに、医療介護が必要な時には継続的なケアを受けることができるような地域づくりをめざすものである。

平成27年12月  
議会定例会

# 代表質問



岸 田 秀 樹  
(郷土・麻植会)

吉野川市人口ビジョンおよび  
創生総合戦略は

(質問)

官民からなる協議会の立ち上げ  
に、全力を尽くす

(答弁)

### ◎質問

創生法は、長期的に人をつくり、その人が仕事をつくり、まちをつくるという流れを想定している。しかし、地方は人口減少による地域経済の縮小が、さらなる人口減少につながり負のスパイラルに直面している。短期間での対策として、仕事人を呼び、人が仕事を呼び込む好循環をつくるために、5年間での成果をめざしたものが地方版総合戦略である。

人口を増やす施策として、

①子育て世帯の経済的負担の軽減に大いに役立つように、今後、第1子から保育料を3分の1に軽減する施策が必要と考えるが「多子世帯保育料の軽減や無料化」の現状と今後の制度拡大に向けての考えは。

②厚生労働省から「一億総活躍社会実現の緊急対策の趣旨」が公表され、その中に「不妊治療の助成拡充」があり、現在、県におい

ては一部を助成する制度があるが、本市として、不妊治療助成についての考えは。

③吉野川市版総合戦略で、合併前の「麻植郡」の名称の由来になった麻の生産に取り組むとのことだが、「麻農業復活への挑戦」は、独自性があり、地域の活性化につながる施策と思う。また、一部の市民の気持ちの中に「麻植市」という想いもあり、この事業を推進するうえで、「麻植」の歴史を広く市民に啓発していくべきと考えるが、市としてどう取り組むのか。また「徳島版地方創生特区」に認定されなくても事業を推進する考えはあるのか。

### ◎増富健康福祉部長

①3人目の保育料を無料とする新たな「多子世帯保育料無料化事業」を実施し、制度化にあたっては県の「保育料助成事業」を活用

している。市としては所得制限を設けず、本市が全額負担することになっているが、第1子からするとなれば財源確保が必要になる。

②国・県の制度の動向を踏まえ、先進地の状況を見据えながら検討したい。

◎香川政策監  
③麻農業の復活のために、徳島版「地方創生特区」の事業採択をめざして、事業内容の整理や官民からなる協議会の立ち上げなどに、全力で取り組む。



昭和44年3月31日発行美郷村史より  
郡界線の太い実線で剣山まで麻植郡に含まれている  
※木屋平村(昭和48年7月1日麻植郡から美馬郡へ郡変更)



平成27年  
12月  
議会定例会

# 一般質問



阿 佐 勝 彦  
あ さ かつ ひこ

道の駅建設について、  
調査・研究しては

喫緊の行政需要への対応を  
優先したい

◎質問

道の駅建設を切望する議員の一人として、「市民が元気になる」「農業に笑顔があふれる」「生産物の研究が進化する」など、福島県二本

(質問)

(答弁)

松市にある道の駅安達を訪問し成果を学んだ。ここでは、地元生産者重視で、種苗会社に来ていただき、新種研究もやっている。生産者との研修会や、

工場見学、種苗会社との交流など、企画力を始め、トータル的に事業運営全般にホッとした状況が伝わってきた。

吉野川市西部には観光名所も多くある。幹線国道があってもトイレ休憩すらできる場所がない。新しい商品を作っているが、地元のブランドとして販売や宣伝の機会が少ない。「生産者を元気にする道の駅づくり」、このようなスタンスとはならないのか。「道の駅」の建設は、駅を作ることのみが目的ではなく、「市民が元気に、楽しく働ける」

ことが重要である。

道の駅は貞光ゆうゆう館以东、徳島市内までない。観光、食材、食文化、歴史など、ありあまる財産を有効に活用し、さらに、活性化が予測できる道の駅建設について、調査・研究をしてはどうか。

○大久保産業経済部長

喫緊の行政需要への対応を優先することとしており、今まで以上に厳しい事業の取捨選択を行っている。道の駅建設については、本市の現状にかんがみ困難な状況である。

◎再問

建設も調査検討もしないとのことだが「魅力のある生産商品」や「六次産業に取り組んでいる生産者」関係の情報

報収集はできないか。

○大久保産業経済部長  
総合戦略に関する情報収集とも関係するので検討していく。



道の駅 安達

# 平成27年12月議会定例会

# 一般質問



高木 純  
たかぎ じゅん

文部科学省通知「早期に警察に通報するいじめ事案について」  
学校現場の対応は

積極的に警察と相談・協議を行っている

(答弁)

(質問)

◎質問  
平成25年に文部科学省より「早期に警察へ相談・通報すべきいじめ事案について」の通知があり、その内容は、「いじめの中には、犯罪行為として取り扱われるべきと認められるものが含まれる。いじめの対応にあたっては、早期に警察に相談・通報の上、警

犯罪行為を「いじめ」として扱うのではなく、被害児童生徒を徹底して守り通すという観点から、学校においてはためらうことなく、早期に警察に相談し、警察と連携した対応を取る事が重要として出された通知であるが、通知のとおり行っているのか。

○寒川教育次長

市においては、関係機関の担当者が日常的な情報共有に努め、警察への相談や通報を確実にを行うため、「吉野川市学校警察連絡協議会」が設置されている。学校が判断に迷うような場合も積極的に警察に相談できるように申し入れるとともに、いじめ問題に関する認識の共有を図り、具体的な協議を行っている。学校および教育委員会は、警察におけるいじめ事案に関する対応の考え方を理解し、適切に連携を求めていくことが重要であると考える。



増富 義明  
ます とみよし あき

運転免許サブセンターを誘致しては

あらゆる可能性を検討していく

(答弁)

(質問)

◎質問  
先日の新聞に「運転免許サブセンターの設置を検討する」との見出しで掲載されていた。現在、阿波吉野川警察署では基本的に週1度、免許証更新講習をしているが、何日か前に受け付けが必要で、非常に不便である。その反面、松茂町にある県運転免許セン

○藤野井総務部次長  
このサブセンターが本市の区域内に設置されれば、格段に利便性が向上する。誘致する場合は、受け入れ可能な施設があるか否かを検討しなければならぬ。サブセンターは、更新手続きだけでなく、講習も行うので、施設の要件として、事務室や会議室のほか、駐車



徳島県運転免許センター

き校舎となる。近くには、駅もあり、国道にも面している。面積も建物・運動場などすべて合わせて、6000㎡以上あり、十分な駐車場用地も確保できる。川田西小学校の跡地に、運転免許サブセンターを誘致しては。

察と連携した対応を取ることが必要」とのこととで、どのような行為が犯罪行為に該当するか、いじめの態様に説明されている。

この通知は、学校内外における暴行や傷害、恐喝、強要などの



工藤 俊夫

## 吉野川市史の編纂を 取り組むべきだ

歴史を刻んだ時期が望ましい

(答弁)

(質問)

### ◎質問

先人達が歩んできた歴史と、由緒ある麻植の名を残すため、市史編纂事業に取り組んではどうか。

徳島県の4市につい

ては、歳月をかけて編集し、すでに発刊している。

市史の編纂には時間がかかるので、市政20周年記念事業に向けて、今から編集委員会

を立ち上げられないのか。

合併時に鴨島町・川島町・山川町・美郷町の町史や村史は吉野川市に引き継がれているので、基礎資料は整っている。計画通り、進捗できると考えられるが。

### ◎貞野教育次長

本市の市史を編纂するとすれば、麻植の文字は、必然的に出てくる。

自治体史はその自治体の歴史や文化を取りまとめた極めて重要な資料である。

一般的に、市政何十年間といった区切りの

ターでは、土曜日と祝日が休みだが、日曜日に行っており、即日交付される。

仮に、本市に誘致することができると、本市住民のみならず、近隣市町の利便性が向上するが、本市の考えは。

場も相当数必要になると想定される。

### ◎再問

本市では現在、学校再編計画が順調に進行中だが、平成30年には川田西小学校が川田中小学校に編入され、空

逸しないうちに、長期計画の中で取り組む考えはあるのか。

### ◎石川教育長

市史は将来的には編纂すべきものであると認識しており、今後の大きな節目を目的に検討する。

### ◎再々問

市長はどのように取り組むのか。

### ◎川真田市長

市史の編纂は必要なものであると認識し、ある程度の歴史を重ねたものをまとめるのが望ましいと考える。

### ◎再問

4市の市史にも市の前身である町村からの資料を多く採用して編集している。

本市は、他市に比べても遜色のない歴史・文化が存続し、町村史が編纂されている。これらの貴重な資料が散



合併前の町村史

平成27年12月議会定例会

一般質問



岡田 光男

学校再編で保護者の不安をなくす対応は

(質問)

再編に関係なく子ども達の学びを保証する

(答弁)

◎質問  
鴨島東部の学校再編説明会で、保護者から不安や悩みが出たと思うが、それらを解消するためにどのように対応してきたのか。

○貞野教育次長  
保護者の申し立てにより教育委員会が認めれば、他の学校に変更することができるかと

◎再問  
小さな学校でも心配はないという方針をしっかりと示せば、保護者の不安を一掃できると考える。それが教育委員会の役目ではないか。

○市民部長  
今後繰越金も減少し、基金を取り崩しながらの運営となり、引き下げは難しい。

◎質問  
ゴミ出し困難者に市の支援は。



小学校課外授業

◎質問  
一人あたり4万3000円の財政調整基金を活用し、国保税を引き下げられないか。

◎政策監  
職員数の適正化と効果的な執行体制の整備が必要と考えている。

【その他の質問】  
学校再編に関係なく、義務教育における学びを学校と連携し責任を持って保証している。また、少人数を最大限活かした教育活動を展開し、どの児童にも確かな学力と生きる力を育んでいく。

◎質問  
総合戦略において、新たな雇用を5年間で50人以上としていますが、市職員の削減40人に矛盾はないのか。

◎環境局長  
粗大ごみ訪問収集以外は、地区社協・ボランティア団体へ協力をお願いしたい。

決議

■徳島中央広域連合西消防署移転改築に関する決議  
○提出者 増富 義明  
全会一致により可決

意見書

■安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書  
○提出者 岡田 光男  
賛成少数により否決

■介護報酬改善と介護従事者の処遇改善施策の拡充に関する意見書  
○提出者 高木 純  
賛成少数により否決

■国民健康保険に対する国庫負担金の増額を求める意見書  
○提出者 福岡 正  
賛成少数により否決

裁決	決議	議題	塩田	岸田	川村	田村	細井	河野	増富	乗原	枝澤	近久	福岡	原田	工藤	高木	北川	相原	岸田	藤原	阿佐	岡田	裁決	
			智子	益雄	辰夫	修司	英輔	利英	義明	五男	幹太	善博	正	由一	俊夫	純	麦	一永	秀樹	一正	勝彦	光男	結果	
決議第1号	徳島中央広域連合西消防署移転改築に関する決議		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決議第6号	安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書		×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	○	○	×	○	-	×	×	×	○	○	否決	
決議第7号	介護報酬改善と介護従事者の処遇改善施策の拡充に関する意見書		×	×	○	○	×	×	○		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	否決	
決議第8号	国民健康保険に対する国庫負担金の増額を求める意見書		×	×	○	○	×	×	○		×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	否決	

\*賛成は「○」、反対は「×」、退席は「-」、欠席は「欠」で表示。

# 徳島中央広域連合西消防署 移転改築に関する決議

## 市議会議員全会一致で決議

合併から10年が経過し、合併算定替の終了に伴う地方交付税の減額が、平成27年より5年間で段階的に減額されるなか、第3次吉野川市行財政改革が進められている。

については、小規模町村による運営が困難という理由で広域の共同処理を行ってきた事務事業も、多くの課題が山積していることから、単独で行うことも視野に入れ見直しが必要な時期となっている。

そのようななかで、急がれるのは西消防署の改築である。消防本部・東消防署・中消防署は、すでに移転改築されており、高機能消防指令システム、訓練設備などを備えた施設となっている。

いっぽう西消防署は、昭和46年に建築されてから44年が経過し、老朽化が著しく敷地も狭く、訓練にも苦慮しているところである。ましてや南海トラフ大地震が今後30年の間に70%の確率で発生すると言われていた昨今、改築は急務であることから、移転改築先の選定に取り組んでいる。

同署は、阿波町・山川町・美郷村・川島町学地区を管轄しており、その人口は約2万7千人である。消防では「8分消防・5分救急」の体制を整備することが基本とされており、消防救急業務は時間との戦いである。

緊急車両の到達距離は5分間に平均4kmで、現在地での救急出動所要時間は、阿波市が5分56秒、吉野川市が5分48秒と均衡が取れている。

候補地として、現庁舎から北へ1,700mの阿波市役所跡地と、現庁舎から南へ250mの養鶏場敷地の2カ所に絞り込まれているが、阿波市役所跡地に移転した場合、4kmの範囲から外れ影響を受ける本市の地域住民は約3,700人となり、住民の日常生活において大きな不安を与えることとなる。

いっぽう、本市が提案する候補地においては、両市民にほとんど影響を及ぼすものではない。

よって、本市議会は、地域住民の安全安心な日常生活を確保するため、移転改築先については、消防の基本である「8分消防・5分救急」の観点からも、現庁舎から近い候補地が最適と判断し、本市が提案する候補地とするよう強く求めるものである。

以上、決議する。

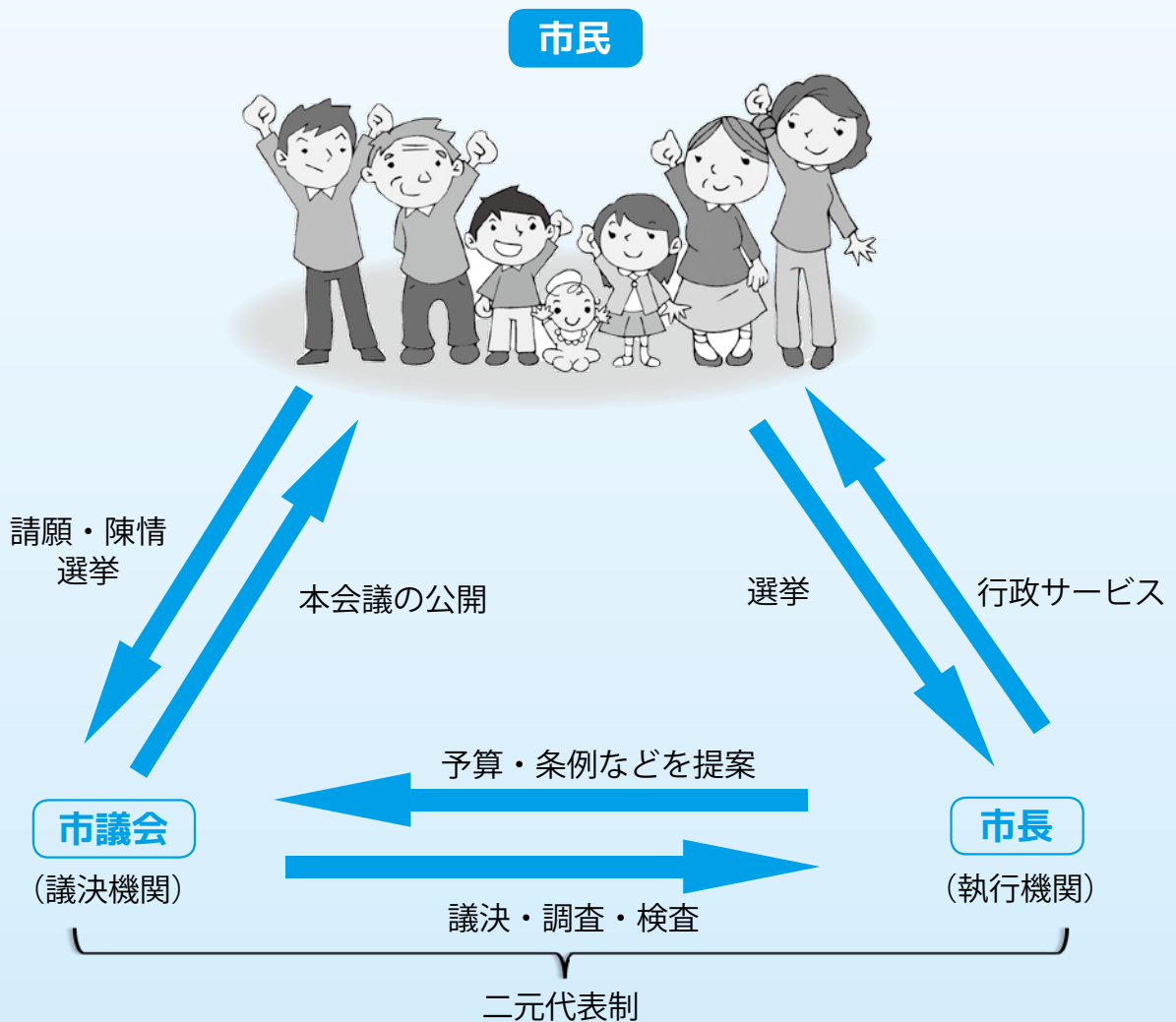
平成27年12月18日

吉野川市議会

# 議会のしくみ

吉野川市を快適な住みよいまちにするためには、市民一人ひとりが「自分たちで考え、話し合い、決め、実行する」ことが理想的ですが、すべての市民が一堂に会して話し合うことは不可能です。そのため、市民の中から代表者を選び、その代表者を通じて話し合いますが、この代表者が市長と市議会議員です。

市議会は、市議会議員が集まって、市民の要望、意見等を市政に反映させるため、市の予算や条例などについて話し合っていて決めているところで、市議会を「議決機関」ともいいます。また、決まったことを実際に進めていく市長を「執行機関」といい、市議会と市長は、それぞれ独立した立場でけん制し合い、協力し合いながら、車の車輪のように、ともに市の発展のため活動しています。





### ■鳥の名前です。

漢字をひらがなに直してください。

- |      |       |
|------|-------|
| ① 朱鷺 | ⑤ 鶴   |
| ② 水鶏 | ⑥ 鶯   |
| ③ 木菟 | ⑦ 杜鵑  |
| ④ 鶺鴒 | ⑧ 十姉妹 |

◎正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を進呈します。

◎応募要項

はがき、またはFAXに答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を

明記の上、議会事務局へお送りください。

応募の際に「チョット一言」添えてみませんか。

◎送り先

〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL(0883)22-2241

FAX(0883)22-2242

◎締切日

平成28年3月31日(消印有効)

### チョット一言

☆菊人形展へ行ってきました。小学生が上手に作っていたのは驚きでした。

(鴨島町 西條さま)

☆健康維持のため、毎日スイミングクラブへ通っています。

(山川町 厚見さま)

☆米寿を迎えて、幸せな毎日です。家族に感謝しています。

(山川町 眞田さま)

### (前回の回答)

- |       |         |
|-------|---------|
| ① カキ  | ⑤ ハマグリ  |
| ② サザエ | ⑥ ホタテガイ |
| ③ タニシ | ⑦ シジミ   |
| ④ アワビ | ⑧ アサリ   |

【応募総数】58通

## 市民の皆さんの声を掲載

### …規定…

- 400字詰原稿用紙2枚以内

住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記

- 締め切り

平成28年3月31日(消印有効)

\*投稿多数で掲載できない場合は、ご容赦ください。

校正などは、吉野川市議会広報特別委員会で行います。

### …あて先…

〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115番地1

TEL(0883)22-2241

FAX(0883)22-2242

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。

募 集 要 項

# 表紙の写真 募 集



- テーマ** 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など。
- 規 定** モノクロおよびカラープリント 2L判～四切・W四切組 写真も可(3点まで) 住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 締 切** 平成28年3月31日(消印有効) 発行は5月です。季節感のあるものをお願いします。
- その他** 作品の返却は行いません。採用された作品の使用およびトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応募先** 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1  
TEL(0883) 22-2241  
FAX(0883) 22-2242

## 本会議・委員会を傍聴しませんか



議員の活動や、行政がどのようなことを行っているかを知っていただくために、議会の本会議などの傍聴をしませんか。どなたでも傍聴できます。お気軽にお越しください。

## 会議録をご覧ください

議会だよりに掲載された事柄以外の質問や答弁の内容を、吉野川市のホームページ内に掲載していますので、ぜひ一度ご覧ください。



[吉野川市議会会議録](#) [検索](#)

## あとがき

一月五日、今日も暖かいが、この冬は異常すぎるほど暖かい。年末に岐阜県に行ったが、例年なら雪で真っ白なのに、ほとんど積もっていない。岐阜に限らず全国各地のスキー場も雪不足でオープンできていないようだ。正月に田んぼの畦にレンゲの花が咲いているのを見つけてビックリした。毎年、正月休みに剣山に行っているのだが、いつもなら完全な冬装備なのに、雪が少なくアイゼンもいらぬ。天気の長期予報はハッキリと「暖冬」と言い切っていたのだが、この暖かさは「暖冬」を通り越して「異常」なのではないだろうか? なにしる着ている服も例年より一枚以上は薄着だし、ストーブもたまにしか使っていない。近所の年配の方が「気持ち悪くは暖か〜…」

と書いていたが、これほど暖かい冬のあとに訪れる「春」はいつもと同じなのだろうか? 夏は? そう考えると確かに気持ちが悪く……。地球温暖化対策はもう何年も前から叫ばれているが、なんら効果的な対策は立てられていない。だが、もう待たないだ。高木 純



- 【編集委員】
- |       |         |
|-------|---------|
| 委員 長  | 岸 田 益 雄 |
| 副委員 長 | 岡 田 光 男 |
| 委 員   | 塩 田 智 子 |
|       | 田 村 修 司 |
|       | 高 木 純   |
|       | 阿 佐 勝 彦 |